

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年10月12日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)3HPCS(4B)高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備の状態表示灯において、緑ランプの不良(しゃ断器が開放しても緑ランプ点灯せず)が認められたため、当該回路を点検・修理。 なお、状態表示は中央制御室の表示灯及びしゃ断器本体の表示により確認でき、機能に影響なし。	G III	
2	4号機	非常用補機冷却系温度記録計において、動作不良(印字不良)が認められたため、当該記録計を点検・修理。 なお、指示値(デジタル値)については、個別選択することにより確認可能。	G III	
3	その他	低レベル放射性廃棄物搬出検査装置において、感度しきい値の設定に相違が認められたため原因調査・対策検討。 なお、当該装置は2012年度の設置以降、使用実績はない。	G III	